

# 新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種のお知らせ

ワクチンは  
**無料**  
で接種できます

※ 6月1日時点の内容です。国の方針やワクチンの供給スケジュール等により変更になる場合があります。

## 令和5年春開始接種（5～8月）について

町は、以下の内容により、令和5年春開始接種を開始しました。



65歳以上の人と64歳以下で計5回の接種履歴がある人には接種券を送付していますが、**64歳以下で計5回の接種履歴がない人は、原則接種券の発行申請が必要になります。**

未使用の接種券がお手元にある人は、その接種券をそのまま使用することができます。

接種対象者	初回接種（1～2回目接種）を完了し、次のいずれかに該当する人 ① 65歳以上の人 ② 5～64歳で ▶ 基礎疾患を有する人やその他重症化リスクが高いと医師が認める人※ ▶ 医療機関・高齢者施設・障がい者施設等の従事者
接種期間・回数	令和5年5月8日から8月31日までに1回
接種費用	無料
接種間隔	前回接種後3カ月以上
使用ワクチン	ファイザー社またはモデルナ社（オミクロン株対応2価ワクチン）

※ 5～11歳の方は、オミクロン株対応2価ワクチンによる追加接種の開始が他の世代に比べて遅かったことが考慮され、5月7日までにオミクロン株対応2価ワクチンを1回も接種していない場合は、基礎疾患のない人でも8月末まで1人1回接種することができます。

■ 接種券発行申請方法 申請受理後、原則2週間以内に発送します。

①インターネットによる電子申請	記載の URL または二次元バーコードから、専用のインターネット申請受付フォームを使って申請してください。 ■ 18～64歳用 ( <a href="https://logofom.jp/form/QZQz/240401">https://logofom.jp/form/QZQz/240401</a> )  ◀ 二次元バーコード ■ 5～17歳用 ( <a href="https://logofom.jp/form/QZQz/244399">https://logofom.jp/form/QZQz/244399</a> ) 二次元バーコード▶ 
②町コールセンターへの電話申請	☎ 0120-800-417 【受付時間】午前9時30分～午後4時（平日のみ）

## 令和5年秋開始接種（9月以降）について

町は、国の方針により、9月から「令和5年秋開始接種」として、初回接種（1・2回目接種）を完了した5歳以上の全ての人（基礎疾患の有無等は問わない）を対象に1人1回の追加接種を実施します。接種費用は無料です。

使用するワクチン等の詳細については、現在、国で検討中です。

問・予約先 **新型コロナウイルスワクチン問い合わせセンター（コールセンター）**

☎ 0120-800-417（受付時間：平日午前9時30分～午後4時）

※ 予約時には、お手元に接種券を用意してお掛けください。

### 金ケ崎高校の生徒がクリーン作戦 学校周辺を清掃し地域貢献

金ケ崎高校の生徒によるクリーン作戦（清掃活動）が5月26日、町内各地で行われました。クラスごとの6グループに分かれて学校周辺の道路や駅周辺などを清掃しました。伊藤和真さん（2年）は、「毎朝通学で通っている道だが、細かな所を見てみるとゴミが多いことに気付いた。普段自分たちが通る道をきれいにできて良かった」と充実した表情を見せました。



国道4号沿いを清掃する生徒たち

### 六原幼稚園でリサイクル教室 ごみの分別楽しく学ぶ

町のリサイクル教室が5月29日、六原幼稚園で開かれました。3～5歳児の園児16人を対象に行われた同教室。町のリサイクルヒーロー、ワケルマンらが出演し、寸劇などを交えてごみの分別方法やリサイクルの大切さを学びました。ひまわり組（5歳児）の松本紬希ちゃんは、「今日勉強したことをお家でできるように頑張ってみる」と元気に話しました。



ワケルマンと一緒にリサイクルの分別を考える園児たち

### シルバー人材センターが草刈りボランティア マラソン大会の成功を願って地域貢献

町シルバー人材センターは5月30日、森山工業団地内で草刈りボランティアを行いました。毎年行っている同ボランティアに、ことしは会員15人が参加。阿部まき巳さん（谷地下）は「ただ家に居るよりも、こうやって外に出てみんなと活動できるのは楽しい。金ケ崎マラソン大会もあるので草刈りできれいにし、町外の人にも気持ちよく通ってもらえれば」と願っていました。



雨の中草刈り作業を行った会員の皆さん

### 町内の小中学校で「人権の花運動」実施 花の育成を通じていのちの大切さを学ぶ

花の世話を通して優しさや思いやりの心を育む人権の花運動が町内小中学校で行われました。6月7日は金ケ崎小学校で同運動が行われ、2年生の児童がベゴニアやアゲラタムの花を花壇に植えました。藤原翔太くんは「心を込めて植えられて良かった。これからも大事に育てます」と力強く話し、協力して思いやることの大切さを教えてくれた人権擁護委員に感謝を伝えました。



人権擁護委員と花を丁寧に植える児童たち